

かるがもクラブで十五夜を楽しみました

ステンドグラス風十五夜オブジェ作り

かるがもクラブは9月29日に行われ、5組の親子が参加し、親子で身体あそびを楽しみながら、ステンドグラス風十五夜オブジェを作成しました。

始めに民生児童委員から十五夜の由来についての説明が行われ、十五夜についての知識などを深めました。オブジェの材料は、アスレチックなどを渡り切った先に用意され、子どもたちは全身を動かしながら思い思いのデザインを作りました。

かるがもクラブは小学校入学前の乳幼児を対象に毎月1回位のペースで開催されています。事前申し込みは不要です。開催日については、おしらせばんでお知らせしております。ご参加お待ちしております。



▲最後に参加者全員で記念撮影をしました

秋晴れの下、練習の成果を出し切りました

「朝日地区地域づくり委員会会長杯グラウンドゴルフ大会」



▲参加した皆さん

朝日地区地域づくり委員会の主催で、「第7回朝日地区グラウンドゴルフ大会」が10月17日に楯戸農村公園で開催され、朝日地区の住民約30人が参加しました。

当日は天候が良く、参加者は日頃の練習の成果を発揮し、また楽しみながらプレーしました。

結果は、男性部門1位は小沼昇さん、女性部門1位は矢澤ワカ子さん、ホールインワン賞は11人が受賞しました。

那須町と関係を深める

平山那須町長、片桐さんが来町

栃木県那須町から平山町長、片桐さんらが只見町を訪問され、町内施設などの視察や渡部町長と懇談され、両町の友好関係を深めました。

平山町長は、ただみ・モノとくらしのミュージアムと亀岡サンドバレーコートを訪れ、その後、季の郷湯らで渡部町長らと懇談などを行いました。午後にはJパワー只見展示館や、ただみ・ブナと川のミュージアムなどを回られ、只見町の歴史や文化などに触れられました。



▲ブナと川のミュージアム内を視察する平山那須町長(左)

5年ぶりの開催

「第57回只見町駅伝競走大会」開催

「第57回只見町駅伝競走大会」が10月8日に開催され、町内外から全22チームが参加しました。

開会式では只見うるわし☆レディースの五十嵐真雪さん、田代芽衣さんが「大好きな只見町の澄んだ空気の中、最後まで走り切れることを誓います」と宣誓しました。

各部門の1位とタイムは、一般女子の部1位「只見うるわし☆レディース」1時間17分45秒、一般男子の部1位「Runべ」50分35秒、男女混成の部1位「会津中央病院 スーパーレスキュー」1時間0分41秒、オープンの部1位「自衛隊会津若松出張所」1時間8分51秒でした。



▲一斉にスタートを切る第一走者

練習の成果を出し切りました 町内保育所運動会

町内3保育所で運動会が行われました。(只見保育所／9月22日、朝日保育所／9月26日、明和保育所／9月28日)

今年は観覧の制限が撤廃となり、家族だけでなく、保育所近隣の方々も応援に駆けつけ、競技中の保育所児童に大きな声援が送られました。

また、声援をうけた児童たちは、練習では上手いかなかった競技を成功させるなど練習の時以上の力を発揮しました。



▲一生懸命跳って玉を入れた「ダンシング玉入れ」(只見保育所)



▲息を併せて披露した「できっこないをやらなくちゃ」(朝日保育所)



▲力いっぱい引っ張った「つなひき」(明和保育所)

正しい横断歩道の渡り方を学びました

JA共済交通安全ミュージカル 開催

JA会津よつばとJA共済連福島の主催で交通安全ミュージカル「魔法園児マモルワタル」が、10月12日に朝日公民館で開催され、町内3保育所のたんぽぽ組、ひまわり組、さくら組が鑑賞しました。

JA会津よつばの山内裕希代表理事は「交通事故に遭わないように楽しく交通安全について勉強しましょう」とあいさつしました。

公演が始まると保育所児童たちは、一緒に歌ったり踊ったり、楽しみながら横断歩道の渡り方を学びました。また、各保育所のさくら組の児童は、横断歩道の渡り方を体験しました。



▲信号機の色を確認して横断歩道を渡る体験をしました



虫歯のない子
3歳児検診
(10月24日)



まつ あや は
吉津 綾波さん
(長浜)



かく た あい り
角田 愛莉さん
(熊倉)



さん へ り お
三瓶 凌央くん
(叶津)



かん けい じょう せい
菅家 匠晟くん
(只見)



みな かね み とり
皆川 望鳥くん
(黒谷)



さん へ り あつ
三瓶 理府くん
(福井)



あお ぎ ゆず は
青木 柚葉さん
(小川)



いからし ゆづ せく
五十嵐 友咲くん
(小林)